

海兵隊移転訓練2日に終了 監視活動よくがんばりました！

在沖縄米海兵隊の155mmリゅう弾砲実弾射撃訓練が2月2日終了しました。

米軍来るな！釧根連絡会・現地監視本部が9日間にカウントした射撃弾数は、日中(8:30~16:30)415発、夜間(19:00~21:30)28発、合計443発。

時には早朝の気温がマイナス25℃近くまで冷えこむ矢臼別に、訓練開始の前日から連日泊まり込んで抗議と監視の活動にあ

	8:30~ 12:00	12:00~ 16:30	19:00~ 21:30	計	監視 参加	スタン ディング
1/25(水)	0	0	0	0	21	5
1/26(木)	5	30	0	35	12	4
1/27(金)	12	25	0	37	12	4
1/28(土)	31	66	0	97	18	6
1/29(日)	1	2	0	3	15	9
1/30(月)	0	4	19	23	10	5
1/31(火)	23	14	9	46	13	9
2/01(水)	68	27	0	95	12	4
2/02(木)	60	47	0	107	18	2
2/03(金)	/	/	/	/	/	5
2/04(土)	/	/	/	/	/	4
合計	200	215	28	443	131	57
	415					

あたった人たちもいます。「脳みそがシャーベットになった」と冗談を言いながら、がんばり抜いた監視隊の皆さんに、心から感謝です。

演習場のどまん中～ピース矢臼別(旧川瀬牧場)～の監視本部に結集して監視活動に当たった人は9日間で、のべ131人でした。

また、矢臼別の住人が中心になって11日間連日で行われた平和のサイレントスタンディングには、のべ57人が参加しました。

日米支配勢力が、自らの権力維持とカネもうけのために、憲法違反の大軍拡・大增税を本気でやり始めました。平和勢力の「本気度」も試されています。私たちの本気度を示したのが今回のとりくみです。たたかいはまだまだ続きます。みんなで力を合わせ、がんばっていきましょう！

装備品搬出、海兵隊員帰還にも抗議と監視を

射撃訓練は終わりましたが、リゅう弾砲や車両などの装備品の搬出・移動、隊員の帰還がこれから行われます。前回の例で言うと、訓練終了後6日目に装備品搬出、7日目に隊員帰還が始まります。この例で言うと、2/8が装備品、2/9～隊員の移動となります。釧路勢の釧路港、釧路空港での監視、別海・中標津勢の中西別での抗議・監視活動にご参加ください。

釧路管内の方…釧根連絡会からの指示をお待ちください。根室管内の方…別海町連絡会から後日連絡。